



TOKYO ROPPONGI ROTARY CLUB



Weekly Report

つなげよう、つながろう、新しいやり方で

東京六本木ロータリークラブ会長

令和元年9月2日発行 第614号

2019・2020年度 No.8

本日のプログラム

令和元年9月2日

ガバナー補佐訪問

卓話『脳治療分野のインテルになる―大学発ベンチャーの挑戦―』

(株)ブレイゾン・セラピューティクス 代表取締役 戸須 真理子様

場所 六本木ヒルズクラブ

ご略歴

東京薬科大学卒 薬学博士

ライフサイエンス分野での経験30年以上

国立がん研究センター、東京大学医科学研究所にて研究経験後、研究機器・試薬を販売する外資系企業でマーケティング本部長、事業部長、社長を経て現職

クラブからのお知らせ

令和元年8月26日

会長挨拶

三田親睦委員長のご発案とイニシアティブにより、今日の夜間例会を迎えられましたことを親睦委員はじめ関係の皆様、レストランFEUオーナーの中村千冬さんに感謝いたします。

三田委員長の方針で会話を中心とした相互理解の機会にしたいということでなるべくシンプルな運営にしております。

ニコニコも今日はありませんので次回よろしくお願ひします。

1980年開業の六本木らしいこのレストランの宮内シェフの洗練されたお料理、ワインと音楽をゲストの皆様も含め、ぜひお楽しみいただければと思います。

以上

(記:安部会長)

幹事報告

幹事報告は3点です

1. 来週、ガバナー補佐訪問がございます。委員長欠席の場合は必ず副委員長に出席をお願いします。
また委員長の皆様は当日、活動方針の発表がありますので活動方針の冊子をご持参ください。
2. 9月25日18時よりクロストーキョーで開催されるガバナーと語ろうロータリーの未来ご参加のお願い。
3. 東京あけぼのロータリークラブとNPO法人3keys共済第22回Child Issue Seminarが
8月31日（土）12時より明治大学中野キャンパスで開催されます。

(記:片岡幹事)

2019-20年度 納涼夜間例会 報告

8月26日18時30分より乃木坂にある「レストランFEU（フウ）」にて納涼夜間例会が開催されました。

当日は35名の会員とゲストの方にお越し頂き、アットホームな和気藹々とした雰囲気の中で進める事が出来ました。

後半はニューヨークからお招きしたバイオリニストの赤星友子さんと東北大学で物理工学を学ばれたのちにバークリー音楽大学を首席で卒業されたという末永尚史さんとの素敵なコラボの演奏を満喫。「ふるさと」は心に“ジーン”とくるものがありました。



バイオリニスト 赤星友子

フィラデルフィア生まれ、NY育ち。東京音楽大学卒業。

日本では、劇団四季にも在籍。また松田聖子、桑田佳祐、

浜崎あゆみ、久保田利伸、氷川きよし、KinKi Kids等と共演。

現在はNYを本拠地にブロードウェイミュージカルのコンサートマスターを務めるほ

か、ジャズ、ポップや舞台のストリングス リーダーとしてクラシック以外のジャン

ルにも取り組む。オーストリア、ハンガリー、ブルガリア、チェコ、タイ、ドイツな

どでも活躍。アラン・シルヴェストリ、コールドプレイとの共演や、

ホワイトハウスの晩餐会にも招聘され演奏。

ピアニスト 末永尚史

ピアノ、ハモンド、マルチキーボード奏者

仙台市生まれ。5歳頃からピアノを始める。東北大学にて物理工学を学び学士号を取

得、その後ジャズを本格的に学ぶため渡米。バークリー音楽大学首席卒業後、ニュー

ヨークにて演奏活動。Smalls Jazz Club, Blue Note New York, Fat Cat Jazz Club,

Smokeなど様々な歴史あるジャズクラブ等で演奏。

現在日本在住。

最後に皆さんアカペラで、恒例の手に手つないで締めくくり閉会となりました。今回ご参加頂きました皆さん、当日お手伝い頂きました皆さん、どうもありがとうございました。



(記:三田親睦活動委員長)

日時: 2019年8月5日(月) 例会終了後 (13:40~14:15)
場所: グランドハイアット東京2F「ドローアンダーラーム」
出席者: <理事> 安部、高柳、安井(悦)、角山、柏原、片岡、山中
<構成メンバー> 小笠、齋藤、松木、鈴木

(敬称略)

【審議事項】

1. 前年度決算の件

小笠会計より前年度の決算の説明があり、満場一致で承認された。

<補足説明>

- ・一般会計 財産目録

【資産の部】 器具備品(パソコン) : 5年に分けて費用処理

【負債の部】 未払金: ホテルへの支払いがカード決済によるため
前受金: 2019-20年度上期会費の入金分

- ・一般会計 収支計算書

【経常収入の部】 入会金: 4名入会(当初見込み3名)

【経常支出の部】 例会費: 出席率低下
コピー費: 配布資料が増えたことなどが要因

- ・ミクロネシア基金は動きなし。複数の通帳を今年度中に整理する予定。

2. 今年度予算(案)の件

小笠会計より今年度の予算(案)の説明があり、満場一致で承認された。

<補足説明> 前回理事会提出時からの変更点

- ・休会者を2名から3名に変更
- ・青少年交換派遣プログラム費用として5万円を計上
- ・ピアノ伴奏を37回から38回(¥380,000)に修正
- ・クラブ涉外費、コピー費は、2018-19年度決算に基づき計上

3. RYLA参加候補者の件

安部会長より(株)グレイスの社員1名と武蔵野大学の学生2名を今年度RYLAセミナー参加者として推薦する旨説明があり、満場一致で承認された。

4. 日本のロータリー100周年記念バッジの件

安部会長より日本のロータリー100周年記念バッジ55個(合計11,000円)をニコニコ会計より購入する旨説明があり、満場一致で承認された。

【報告事項】

1. 例会欠席の補填(メークアップ)の規定の件

今年の4月に開催されたRI規定審議会では、メークアップ期間は当該年度有効とすることが承認されたが、浅田ガバナーアイドの地区方針としては、現行のやり方(メークアップ期間は欠席した例会を挟んだ前後二週間)を推奨する。当クラブは定款に明文化されているため、特段の対応は不要であるとの報告があった。

2. 青少年交換派遣プログラムの件

青少年交換派遣プログラムに合格した濱崎さんをスポンサークラブとして応援していく旨報告があった。今後例会に参加してもらう予定である。

3. 地区大会実行委員会事務局の件

安井副会長より以下の通り報告があった。

ホストクラブとして、9月中旬から来年3月中旬までの期間限定で、地区大会実行委員会事務局を当クラブの事務局内に立ち上げる。当クラブの前事務局員であった南里さんがアルバイト契約で業務に携わることとなる。給与は地区大会実行委員会が負担し、専用のメールアドレス・電話回線を新設する。コピー等、当クラブと共に有して使用するものについては、明確に棲み分けできるよう今後検討が必要である。

4. 地区大会準備のためのクラブ協議会開催の件

安井副会長より以下の通り報告があった。

地区大会1週間前の2/17の例会において、地区大会準備の最終打合せの場としてクラブ協議会を開催する。実務やクラブ内の連携については、齋藤明子地区大会副実行委員長に委ねる。

5. メンター制度の件

今年度より取り組んでいるメンター制度は順調である旨報告があった。現在、安井（悦）さん－岩成さん、安井（秀）さん－堀井さんで試行中。新たに、今村さん－高倉さん、松島さん－梶川さんでお願いしたい。

以上

(記:片岡幹事)

ニコニコBOX情報

26日はニコニコありませんでした

8月26日 合計 0円 累計 245,000円

8月26日のお食事



8月26日の例会出席率(暫定)

- ・ 会員の例会出席数(出席率) 28名(57%)
- ・ ゲスト・ビジターの参加者数 6名

※メーティングを含めていない暫定の人数です。

次回のプログラム

令和元年9月9日

卓話『ロータリー財団のすべて』

地区ロータリー財団委員長 安保 満様

場所:グランドハイアット東京